

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	横 澤 一 彦	所 属	筑波学院大学 経営情報学部
研究会等名称	「注意と認知」研究会		
成 果 概 要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 34名 (うち認定心理士 4名) 非会員 12名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p><集会の目的> 注意と認知に関わる研究者の研究発表 (口頭発表) と討論を行った。参加人数は46人、発表は20件であり、発表テーマは、感覚間相互作用、顔の知覚と認知、オブジェクト認知と情景理解、感覚間協応と共感覚、知覚と認知一般であった。富山大学の袴田優子先生による「認知バイアス—その神経機序理解と臨床応用」と題する特別講演もあった。 日 時： 2024年3月3日 (日) ~5日 (火) 場 所： サイプレスホテル 名古屋駅前</p> <p><成果> 議論を通して研究者同士の親睦を深めること、特に若手研究者に口頭発表の場を提供することに大きな意味があった。研究発表資料は以下の URL からダウンロード可能であり、全ての研究会参加者が参考にすることができた。</p> <p>発表資料 URL : http://www.l.u-tokyo.ac.jp/AandC/documents/2024/AandC_2024_all.pdf</p> <p><将来計画> 研究会中に運営委員会が開催され、年に1回このような研究会の開催を継続することが確認された。</p>		

(様式5)

2024年 3月 31日

日本心理学会研究会 2023年度会計報告書

研究会名称 「注意と認知」研究会

研究会番号 23008

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2023年3月5日	特別講演謝金 (袴田優子先生)	¥30,000

支出合計 ¥30,000